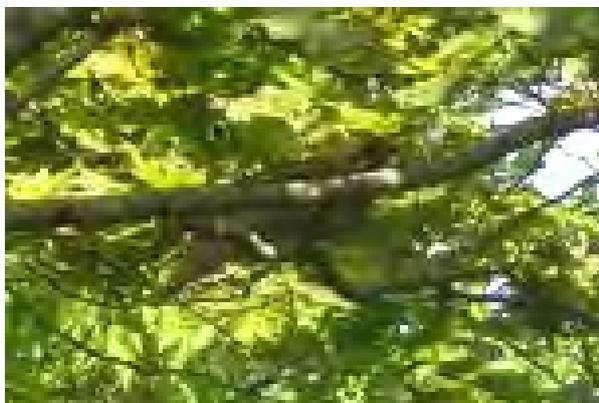


## エゾライチョウ

草刈をしている西野さんが「ヤマドリがいたよ」と言う。小さなヒナを連れていたとのこと、それは是非ともお目にかからねばならない。ヤマドリが支笏湖の森に放たれたという記録が残っているとのことなので期待して慎重に進みました。いました、いましたが、エゾライチョウでした。支笏湖 CGC の森、南東隅外周作業道上、2012年6月5日13時30頃と記録しておきます。



突然、私の足元からバタバタと飛びたつた親鳥は直ぐに着地して偽傷行為をして見せてくれました。私のすぐ足元にはニワトリのヒヨコの半分くらいの黒っぽいヒナたちがウロチョロしていて、それぞれ叢に逃げて隠れました。カメラを構えて親鳥を狙いましたが、簡単にはファインダーに入ってくれません。なんとかそれらしき映像をご覧ください。ヒナから離れた親鳥は「ピヨ、ピヨ」とヒナの鳴き声を出して、隠れたヒナたちに声を掛け続けていました。この一家を混乱させたのは事実としても、迷い子を出したくありませんので、隠れたヒナを探索などせずにその場を離れました。



偽傷のポーズ



←エゾライチョウのヒナはすごく可愛い。こんな按配でした。



ヤマドリ♂